

令和8年度 学校経営方針

羽村市立羽村第二中学校
校長 清水 大史

教育目標

- 夢や目標を追求する人
- 思いやりのある人
- よりよい社会をつくる人
- たくましく生きる人

みんなが輝く羽村二中

～信頼し合える学校～

主体性を育む

- ① 「はむらの授業指針」を基に、主体的・対話的で深い学びを一人一台端末も活用して実践し、分かりやすく達成感が味わえる授業を行う。
- ② 学級・生徒会活動や行事等において、主体的に考え、認め合い、学び合いながら課題を解決する活動を進める。
- ③ キャリア教育を通して、夢や目標を創造し、自分らしく生きていくために考え、行動していける力を養う。

可能性を引き出す

- ① 「はむらの道徳科授業指針」を基に、人権・道徳教育を推進して自尊感情を高め、傾聴を大切に、よさを伸ばす教育活動を展開する。
- ② 健康・安全・体力向上についての学習や取組を通して、心身の健康を保持・増進し、たくましく生きる力を育成する。
- ③ 生徒の特性に応じた支援や相談体制を活性化し、特別支援・いじめ・不登校の組織的な対応の充実を図る。

家庭・地域との連携

- ① 「羽村市における望ましい習慣の形成」を基に、面談等を通して家庭と連携し、社会の形成者としての基盤をつくる。
- ② 小中一貫教育を推進し、継続的な指導を行い、安心して生活や学習に取り組める環境を整える。
- ③ コミュニティ・スクール委員会を中心に、地域と協働した学校づくりを進め、愛校心・地域愛・市民性を育む。